

要請番号 (JL22420A11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ドミニカ共和国	H107 助産師		個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国家保健サービス局

2) 配属機関名 (日本語)

サマナ県立レオポルド・ポー病院

3) 任地 (サマナ県サマナ市) JICA事務所の所在地 (サントドミンゴ特別区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はサマナ県内最大規模の総合病院であり、整形外科、産婦人科、小児科、スポーツ医学科等、7科にて、県内約11万人に医療サービスを提供している。年間予算は18万米ドル、職員165名(うち看護師60名)が勤務している。過去にJV2名(看護師・栄養士)の活動実績があるほか、母子保健関連のJICA技術協力プロジェクトの対象地域であったため、配属先には同技プロに關与した職員やJICA帰国研修員もいる。この他、米国・欧州からインターンやボランティアを複数受け入れている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国の新生児死亡率は、出生千人当たり20.8で世界53位、妊産婦死亡率は、出生10万人当たり92で世界75位(2018年WHO)と高い。配属先では、過去の技プロやボランティア派遣により、5Sや産科医の24時間体制等を導入するなど取り組みを行った結果、改善は見られたものの、若年層妊婦数の増加や医師・看護師の入替も影響してか、2018年以降、妊産婦及び新生児死亡率や流産・産科合併症率の増加への対応が喫緊の課題となっている。配属先は、この状況を打破するために、産前健診、分娩介助、産後健診、新生児ケアといった一連のケアの改善を行うことで、上記の課題を解決したいと考えており、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の産科医及び看護師と協働しながら、以下の活動を行う。

- 産前健診、分娩介助、産褥健診、新生児ケアという一連の継続ケアの現状把握を行い、質の向上に係る助言や提言を行う。
- 同僚や妊婦に母乳育児率向上に資する指導及び助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

院内看護ステーション、産科・婦人科診察室、胎児モニター、血圧計、聴診器等、機材一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

院長(60代男性、2009年JICA研修「病院管理(中南米諸国)」コース参加)、産科医9名、看護師長(50代女性、経験30年)、産科・婦人科担当看護師CP(50代女性、経験17年)、他4名
院内出産1000件/年間(帝王切開6割、自然分娩4割)、妊婦健診(外来診察 約40件/日、院内診察 約10件)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

スペイン語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（助産師）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：同僚の経験年数を考慮

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（18～34℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

住居はホームステイを予定している。

【類似職種】

・看護師

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。